

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

ドコサン酸のオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

7 B 7 4 2 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1)被験物質： ドコサン酸
- 2)暴露方式： 止水式
- 3)供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4)暴露期間： 48時間
- 5)試験濃度(設定値)： 対照区，助剤対照区および 5.00 mg/L
(助剤濃度：100 mg/L, HCO-40使用)
- 6)試験液量： 1 容器 (連) に付き 100 mL
- 7)連数： 4 容器 (連) /濃度区
- 8)供試生物数： 20頭/濃度区 (1 連に付き 5 頭)
- 9)試験温度： 20±1°C
- 10)照明： 16時間明/8時間暗
- 11)被験物質の分析： GC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

48時間後に測定した被験物質の実測濃度が設定値の±20%以内であったため、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2) 24時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : >5.00 mg/L

最大無作用濃度 (NOECi) : >5.00 mg/L

100%阻害最低濃度 : >5.00 mg/L

3) 48時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : >5.00 mg/L

最大無作用濃度 (NOECi) : >5.00 mg/L

100%阻害最低濃度 : >5.00 mg/L